

統計豆辞典

「世界人口白書2011」について

2011年10月、国連人口基金（UNFPA）が2011年版の世界人口白書を公表しました。白書によると、同年10月31日には世界の人口が70億人に達すると推計しています。世界人口の急増は最近の現象で、1950年には25億人でしたが2000年には約2.5倍にあたる推計61億人に達しました。2050年には93億人に、21世紀末までには100億人以上になるとみえています。

国別では中国が13億4760万人で1位。2位はインドで12億4150万人ですが、インドでは2021年に人口14億人に達し、13億9000万人と推計される中国を追い越して、世界で最も人口が多い国となるとみられています。

「世界人口白書」は国連人口基金が、1978年から毎年発行しており、人口問題に関連するさまざまな課題に焦点を当ててきたものです。

国連人口基金東京事務所 HP : <http://www.unfpa.or.jp/>